



大崎町男女共同参画 基本計画を策定しました！

4月10日（火）、役場におきまして、大崎町男女共同参画基本計画策定検討委員会が開催され、『大崎町男女共同参画基本計画』が審議・承認され、策定となりました。

この計画は、平成24年度から平成33年度までの10年間にわたり、基本計画に基づいた取り組みを進めることにより、一人ひとりの人権が尊重され、性別にかかわらず、その能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指すものです。

町では、計画の理念である「町民が主役、みんなが進める結いのまちづくり」を実現するため、積極的な取り組みを進めていきます。



▲基本計画策定に向け、協議を行う大崎町男女共同参画基本計画策定委員会メンバー



防災情報マップを寄贈！ 鹿児島県地理情報センター

共同組合鹿児島県地理情報センターは、4月16日（月）、役場を訪れ、あらゆる情報がデジタル化された『防災情報マップ』を町に寄贈してくださいました。

同センターは、県内で測量業の登録を行う会社が会員となり平成14年に設立されました。

防災情報マップは、これまで業務で蓄積してきたもので、海拔や標高など様々な情報がデジタル化されています。

会員は、「昨年発生しました東日本大震災において想像を絶する津波に驚いた。マップを防災意識の向上や啓発に役立ててほしい」と町長に手渡しました。



▲東町長に情報マップを手渡す共同組合鹿児島県地理情報センター会員



地域や世代を超えて連帯しよう！ 大崎国際協力フォーラム

3月24日（土）、あすばる大崎において大崎国際協力フォーラムが開催されました。

昨年、野方にオープンした鹿児島大学大崎活性化センターが主催したもので、フォーラムゲストとしてバリ島から環境局長を迎え、講演、パネルディスカッションが行われました。

パネルディスカッションでは、様々な分野のパネラーから人、地域、企業など広い視点から環境をテーマに議論が行われました。

最後にこのシンポジウムを契機に、「環境問題は、地球規模で考えるべき」「地域や世代を超えて連帯しなければ解決しない」という大きな課題が提議され締めくくられました。



▲環境問題をテーマに行われたパネルディスカッション